

笑顔とがんばりの町

広報



おのまち

Public Relations ONOMACHI



第10回市町村対抗福島県軟式野球大会

3年ぶりのベスト16入りを果たしました。

(関連ページP7)

2016
10

No.644

平成28年度 小野町総合防災訓練

平成28年度小野町総合防災訓練が9月11日、小野運動公園で実施されました。

さまざまな災害を想定して行われたこの訓練では、町の初動体制の確認、防災ヘリでの情報収集訓練、事故車両からの救出訓練、河川の氾濫を想定した避難所開所・緊急避難訓練および水防訓練、炊き出し訓練、建物火災防御訓練など幅広い内容を各関係機関が連携して実施しました。

そのほか、各種体験コーナーも設けられ、参加者は119番通報や消火作業、煙体験などを通して防災について身近に触れることができました。

訓練実施にあたりご協力をいただいた各団体の皆さん、来場された皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



1_ 災害対策本部設置訓練 / 2_ 事故車両からの救出訓練 / 3_ 防災ヘリによる情報収集訓練 / 4_ 消火器体験 / 5_ 炊き出し訓練 / 6_ 水防訓練 / 7・8_ 建物火災防御訓練



新たに整備されたヘリポート

の対応やドクターヘリで傷病者の治療を行いながら医療機関に速やかに搬送することができ、救命率の向上および後遺症の軽減を図ることができます。

防災・緊急ヘリポートを整備

災害時の防災活動の拠点に

小野運動公園内に防災・緊急ヘリポートが完成しました。

今までは、緊急時の場合、野球場が離着陸場となっており、消防による安全確保と砂ぼこり対策作業時間などを考慮すると、専用ヘリポートを整備することが非常に重要となっていました。

今後は緊急時にヘリコプターがスムーズに離着陸できるようになるため、防災ヘリによる大規模災害へ

第40回福島県消防操法大会

小野町消防団ポンプ車操法の部に出場

第40回福島県消防操法大会が9月4日、福島県消防学校屋外訓練場で開かれ、県内の各地域を代表する消防団が訓練の成果を競いました。

この大会は、実際の火災現場を想定して、ポンプ車からホースを繋いで放水し、火点を倒すまでのタイムや操作要領、行動、動作など消防活動の基本となる規律と実践的な消防技術、チームワークを競い合います。

小野町消防団は、消防協会田村支部の代表として、日頃から積み重ねた厳しい訓練の成果を遺憾なく発揮し、ポンプ車操法の部で8位となり敢闘賞を受賞しました。

消防操法大会の参加にあたり、ご協力をいただいた関係機関および団体の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



1



2



3



4

1・2・3_ 操法大会の様子／3_ 田村支部の代表として健闘した選手の皆さん

■団体の部

順位	行政区	スコア
優 勝	吉野辺 B	252
準優勝	本 町 A	257
第 3 位	荒 町 A	263

■男子の部

順位	氏名	行政区	スコア
優 勝	宇佐美栄二郎	本 町	38※
準優勝	松本 弘	谷 津 作	38※
第 3 位	村上 信之	仲 町	39

■女子の部

順位	氏名	行政区	スコア
優 勝	吉田 絹代	仲 町	37※
準優勝	根本 和美	吉 野 辺	37※
第 3 位	矢吹 長子	本 町	40

熱戦を繰り広げる

第23回町民グラウンド・ゴルフ大会

第23回町民グラウンド・ゴルフ大会が9月4日、小野運動公園で開かれました。

大会には25行政区から32チーム総勢292人が参加しました。

開会式では町長が「暑さに負けず、体調管理に気を付けて、精一杯プレーしてください」と選手を激励し、宇佐美栄二郎さん(本町)の力強い選手宣誓で競技が開始されました。

大会では、多目的グラウンドと野球場に設けられた32ホールで熱戦が繰り広げられました。

成績は左記のとおりです。(敬称略)

※スコアが同数の場合は、ホールインワンなど最少打数の多い選手が上位となります。



優勝した吉野辺 B チームの皆さん



選手宣誓をする宇佐美栄二郎さん



大会の様子(野球場)

J A 福島さくら小野支店が最優秀賞に輝く

第 8 回田村地方自衛消防操法大会

田村地方自衛消防操法大会が9月15日、田村市運動公園で開かれ、J A 福島さくら小野支店が「2人操法(消火器)」の部で最優秀賞に輝きました。

この大会は、屋内消火栓設備および消火器の操作の基本を身に付けるとともに、操法技術の習熟度を高めて、火災発生に対処し得る自衛消防体制を確立することを目的として、郡山地方広域消防組合が開催しているものです。

大会では、田村消防署管内の事業所から40チーム111人が出場し、日頃の訓練の成果を披露しました。

小野町からの出場チームの成績

◆ 2人操法(2号消火栓)の部

優良賞 社会福祉法人田村福祉会特別養護老人ホームこまち荘

◆ 2人操法(消火器)の部

最優秀賞 J A 福島さくら小野支店

優秀賞 J A 福島さくらは～とらいふ小野
小野町役場 A チーム、B チーム



最優秀賞に輝いた J A 福島さくら小野支店の選手の皆さん

文化公園を美しく

文化公園周辺環境整備

小野町文化公園(多目的研修集会施設・勤労青少年ホーム・ふるさと文化の館の周辺)の環境整備が9月17日に行われました。

これは、同施設の利用者の皆さんが主体となって、普段利用している公園を美しくしようと行われたもので、約60人が参加しました。

ご協力いただいた皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



1

1・2 環境整備に取り組む参加者の皆さん



2

町の玄関口を美しく

小野インターチェンジ周辺の美化活動

こまちみどり愛護会主催によるあぶくま高原道路小野インターチェンジ周辺の美化活動が8月27日に行われました。

今回は7月に引き続き、植栽したマリーゴールド・サルビアの花壇整備や除草作業、周辺のゴミ拾いが行われました。

雨が降る中、一生懸命に作業を行い、小野町を訪れる方々を出迎える準備をしました。参加された皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

また11月5日^④には交流会を交えた作業を予定していますので、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

☎地域整備課

☎72-6937



除草作業などを行う参加者の皆さん

小野町チームが大活躍

第69回福島県総合体育大会県民スポーツ大会 県中地域大会

第69回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県中地域大会が8月28日、石川地方各地を会場に開かれました。

小野町からは、家庭バレーボールと壮年ソフトボール、バドミントン競技に出場し、各地区の予選を勝ち抜いた強豪チームと熱い戦いを繰り広げました。

参加チームの結果は次のとおりです。

◆壮年ソフトボール競技

塩庭ソフトクラブチーム 優勝
(会場：石川町総合運動公園多目的広場)

◆家庭バレーボール競技

小野新町チーム 準優勝
(会場：石川町総合体育館)

◆バドミントン競技

小野町チーム 予選リーグ出場
(会場：たまかわ文化体育館)



100歳を迎えられた松本トクヨさん

100歳の誕生日おめでとうございます

松本トクヨさん(湯沢)が、9月にめでたく満100歳の誕生日を迎えられ、町から賀寿と敬祝金、県からは県知事賀寿ならびに木杯、町議会および町社会福祉協議会からは花束が贈られました。

いつまでもお幸せに長生きされますよう心からお祈りします。



世界大会の成果報告

矢吹武士さん(本町)が世界第3位入賞

第7回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト世界大会が7月に開かれ、出場した矢吹武士さん(郡山北高校2年・本町)が第3位に相当する銅賞を受賞しました。また8月26日に町長室を訪れ、町長に成果報告を行いました。報告では、大会においてすべて英語でプレゼンテーションを行った様子や開発の苦勞、検査機の性能などが説明されました。

この大会は、高校生から大学生までが参加し、特殊な電子回路を用いて、ものづくりに挑戦するもので、国内大会を経て11の国と地域から23チームが参加しました。

矢吹さんは同級生と2人のチームを組み、痛みを伴う採血以外で血糖値を把握する尿糖検査器を開発しました。この検査器には「あなたを守ります」の花言葉から「イブキ」という名前が付けられ、見事銅賞に輝きました。

町長からは「小野町の高校生が世界で活躍することは大変喜ばしいことであり、今後ますます研究を重ね、素晴らしい成果を上げることが期待します」と労いと激励の言葉がありました。

矢吹さんのますますのご活躍をご期待します。



成果報告を行う矢吹武士さん(右)



応援金の贈呈を受けた皆さん

「小野町笑顔とがんばり子育て応援金」を贈呈

町では子育て支援策の一環として、次代を担う新たな町民の誕生を町をあげて祝福するとともに、お子さんの健やかな成長と町勢の発展を目的とし、平成25年度から「笑顔とがんばり子育て応援金」を贈呈しています。応援金は第1子に10万円、第2子に15万円、第3子以降に20万円が贈られます。

第18回「笑顔とがんばり子育て応援金贈呈式」が8月31日、母子健康センターで行われ、今回までに受給資格を満たされた方と、本年度6月から7月までに生まれたお子さんを養育されている保護者7人に応援金が贈呈されました。



1



2

1・2_最後までスタンドを沸かせた選手の皆さん

ベスト 8 まであと一歩

第10回市町村対抗福島県軟式野球大会

第10回市町村対抗福島県軟式野球大会が、9月11日から福島市をはじめとする県内各球場で開かれ、県内59市町村が参加しました。

小野町チームは、初戦の浪江町チームを1対0、2回戦の飯舘村チームを3対1で快勝しました。10月1日に県営あづま球場で行われた3回戦では、ベスト8をかけて喜多方市チームと対戦しました。1対2で惜しくも敗れましたが、いずれの試合も宇佐美・皆川両投手の好投により、相手打線を封じ、接戦のゲーム展開でスタンドを湧かせました。

小野町からも多くの方が応援に駆け付け、選手の健闘に温かい拍手を送っていました。選手の皆さんの今後のご活躍を期待します。

「おのまちキッズアート文化祭」が行われます

マジカル福島2016

マジカル福島2016連携イベントの「おのまちキッズアート文化祭」が11月3日(木)から6日(日)の期間に町内で行われます。マジカル福島とは、県の「アニメの聖地」化を目指す福島ガイナックスがイベントを通して元気な姿を発信し震災、原発事故後の風評払拭を目的として行われるものです。

リカちゃんキャッスルではプロジェクトマッピングコーナーなどの「デジタルアート」、ふるさと文化の館ではステカン展示やアニメ・CM上映などの「ステカンアートとミニシアター」がそれぞれ行われますので、皆さんぜひお越しください。

◆日時 11月3日(木)から11月6日(日)まで

午前10時から午後4時まで(入場は午後3時30分まで)

◆内容 【デジタルアートinリカちゃんキャッスル】

- ・お絵かき&工作コーナー(1階子ども用遊びスペース)
- ・プロジェクトマッピングコーナー(受付・お土産スペース)
- ・フレアいのバーテンダー YOKOTAさんのパフォーマンス(リカちゃんキャッスル前ステージ)

【ステカンアートとミニシアター】

- ・ステカン展示&ワークショップ、アニメ・PV・CM上映(2階美術館スペース)
- ・似顔絵ブース(1階多目的スペース)

問 産業振興課

☎72-6938



「こまちダムまつり2016」開催

同時開催「こまち湖健康ウォーク大会」

「こまちダムまつり2016」ならびに「こまち湖健康ウォーク大会」が9月4日、こまちダムで開かれ、町内外から約500人が来場しました。

まつりは小町夢太鼓による和太鼓の演奏ではじまり、来場者はスタンプラリーなどのイベントを楽しみました。

会場ではこまちダム踊りの披露や地元行政区などによる焼きそば・とん汁・ヤマメの塩焼き・焼きとりなどが販売されました。

こまち湖では、巡視艇「こまち号」での巡視体験や小野海洋クラブによるカヌー・ヨットの試乗体験が行われ、参加者は湖上からの眺めを楽しんでいました。

同時開催のウォーク大会は、町民体育館からこまちダムまでの約6キロメートルのコースで行われ約70人

が参加しました。

普段あまり意識することのない町並みや、こまちダム周辺の豊かな自然を満喫しながら、参加者全員がそれぞれのペースで歩みを進めていました。今回は小学生の参加が目立ち、こまちダムまでの長い道のりに苦労しながらも、終始笑顔が溢れ、達成感に満ちた様子でゴールしていました。

開催にあたり、ご協力をいただいた皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



1



3



2



5



4



7



6

1_こまちダム踊り／
2_小町夢太鼓による和太鼓の演奏／3_巡視艇「こまち号」による巡視体験／4_出店の様子／5_カヌー体験／6・7_ウォーク大会でゴールを目指す参加者



1_敬老祝金贈呈代表・板橋肇さん(吉野辺)／
 2_75歳到達者代表・遠藤桂子さん(仲町)／
 3_90歳到達者代表・秋元ヒロさん(谷津作)／
 4_100歳到達者代表・田村カネさん(上羽出庭)
 ／5_しあわせ金婚夫婦賀寿贈呈代表・常恒武さ
 ん・文子さん(塩庭二区)6～10_余興の様子

第54回敬老会 長寿を祝福

第54回小野町敬老会が9月19日、多目的研修集会施設で開かれ、今年12月に100歳を迎えられる田村カネさん(上羽出庭)をはじめ、式典には招待者390人余りが出席されました。町長から「多年にわたり家庭の繁栄と地域の振興に尽くされ、町発展に多大な貢献をしてきたご労苦に対し敬意と感謝を表します。これからもお元気で長生きをしていただき、これまで培ってきた知識、経験、技能を家族や地域の人々のため、町のため、そして何よりも自分自身の生きがいとして活用いただきたい」とあいさつがあり、その後、各表彰が行われました。

余興に浮金小学校など4団体・個人が出演

式典終了後は、浮金小学校児童、小野高校放送部、小野町婦人会、スポーツ民踊協会の皆さんによる余興のほか浮金出身の歌手小野まち子さんによる「歌謡

ショー」などさまざまな余興が披露されました。皆さんがいつまでも長生きされ、長年の知識と経験を社会に役立てていただくことをご祈念します。敬老会の開催にあたり、ご協力いただいた民生委員、行政区長、高校生ボランティア、余興出演者など関係者の皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

- ◆敬老祝金贈呈者(75歳以上) 1,931人
- ◆75歳到達者賀寿贈呈者 101人
- ◆笑顔とがんばり長寿者敬愛条例賀寿および敬祝金贈呈者(90歳到達者) 49人
- ◆内閣総理大臣賀寿贈呈者(今年度100歳到達者) 5人
- ◆しあわせ金婚夫婦賀寿贈呈者 12組

「町長との対話会」を開催

町長が町内各地を訪問し、直接町民の方々の声を聞き、それをまちづくりに反映させることを目的とした「町長との対話会」を、6月22日から7月20日にかけて町内9会場で開きました。

対話会には、205人の町民の方々が出席し、冒頭に町長から近年の取り組みとして、役場窓口におけるサービスの向上などについて説明し、その後、人口減少問題、産業の振興、子育て支援などについて町長と意見を交換しました。

対話の中で、比較的発言が多かった内容を下記のとおり紹介します。下記に掲載されていない個別具体的な意見や要望もありましたが、これらについては、役場全体で業務の参考とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

◆まちづくり全般について

質問	地盤の固さや高速交通などの町の強みを生かしてはどうか。また浅く広い対応のまちづくりではなく、何らかのテーマ1点に絞ってまちづくりを行ってはどうか。
町長	地盤の固さや災害に対する強さ、高速交通は町の強みと思っています。インターチェンジ周辺整備の検討を始めており、これらの強みをアピールしながらまちづくりに取り組んでいきます。テーマを1点に絞ったまちづくりについては、産業に関しては農業・商業・工業など各分野でバランスのとれた発展を目指しますが、町の強みに的を絞ったまちづくりについても考えてまいります。
質問	観光客をできるだけ長く町内にとどめるための取り組みが必要ではないか。
町長	観光協会や商工会との連携を強め、観光客の皆さんができるだけ長く町で楽しむことができるよう取り組んでまいります。
質問	原発事故で避難を余儀なくされていた自治体などを含め、国道349号線を軸に交流を深めて、復興を支援しながら地域づくりをしてはどうか。
町長	国道349号線沿いの阿武隈高原地域自治体とは原発事故前から観光や地域振興の分野で連携しています。個別には、現在原発事故で被災された自治体の一部と連携協定締結に向け協議を行っています。地域の連携は、行政のみならず民間団体レベルで進むと、より細やかな交流ができると考えます。
質問	町民の皆さんから「夢」を募集し、ほかの自治体では真似できないまちづくりを行ってはどうか。
町長	町では「夢企画提案事業」を実施していますが、このほかにも普段から皆さんの声を聴き、町の実状に即した施策を実施したいと考えています。ほかの自治体の例も、真似ではなく「良いものは良い」として参考にしてみたいです。



1_ 谷津作地区研修センター／ 2_ 勤労青少年ホーム／ 3_ 小野赤沼多目的集会施設／ 4_ 飯豊下多目的集会施設／ 5_ 吉野辺集落センター／ 6_ 小野山神ふれあい館／ 7_ 夏井多目的集会施設／ 8_ 塩庭二区多目的集会施設／ 9_ 塩庭多目的集会施設

◆公共施設整備について

質問	老人憩の家たかむら荘(ゆ〜ゆ〜こまち)が高台にあり不便。今後公共施設の設置を検討する場合は、高齢者でも行きやすい場所にしてほしい。 インターチェンジ付近の利便性は高いと思うので、公共施設を設置する際は、優先的に候補地として考えてはどうか。
町長	公共施設の設置場所に十分配慮してまいります。インターチェンジ周辺は町の強みが発揮できる適地と考えていますので、整備を進めたいと考えています。
質問	学校跡地を今後どうするのか。
町長	事業者などから利用したいとして、相談が数件ある状況です。有効利用の観点からは再利用が望ましいと考えており、利用希望者と協議などを行っています。様子をみながら利用見込みがないと判断した場合は、解体し更地にする考えです。
質問	パークゴルフ場の整備を考えてはどうか。
町長	町民の皆さんの健康づくりや生きがいづくりのため必要と感じています。さまざまな方々の意見を伺いながら整備を推進します。
質問	旧公立小野町地方総合病院の跡地をどうするか。
町長	この敷地は、河川改修事業で少し形が変わる予定です。河川改修事業が進みますと、堤防や道路の位置が決まっていきますので、その段階で活用方法を考えたいと思います。



◆人口減少問題について

質問	少子化問題は日本全体の問題。この問題をもっと考えていただくため、町民の皆さんの意識啓発などを強化してはどうか。 結婚対策として仲人、世話焼き人を養成することも大切だが、若者の集まる場を提供することも重要と思うが。
町長	結婚対策は喫緊の課題と認識しています。異業種交流会に対策の実施をお願いしており、近年活発に取り組んでいただいています。また昔ながらの「世話焼き人」が少なくなってきたと感じ、今年度から結婚の世話焼き人養成事業も開始します。若者の集まる場の提供も重視しており、これらの方々の活動の活発化を図っていきます。
質問	人口定着のため、子どもたちに小野町をもっと好きになってもらう必要がある。給食に町内産食材を活用し、食育を進めてはどうか。
町長	学校給食の米は全部町内産を使用しています。おかずなどは適時に必要量を調達することが難しい現状です。しかし子どもたちの健康と産業活性化のため、給食に地元食材を少しでも多く取り入れられるよう、仕組みづくりを考えていきます。
質問	移住受け入れも大切だが、現在住んでいる町民を町外に出さない対策も必要と考えるが。
町長	現在住んでいる人が満足しなければ、移住されてくる方も満足できないと考えます。現在住んでいる方を大切にする施策に取り組んでまいります。
質問	若い世代の移住や定着のため、教育環境を整えることが大切と考えるがどうか。
町長	幼児教育分野では、認定こども園の整備を進めています。小学校についても老朽化が進んでいますので対策を講じてまいります。

◆生活環境、安全・安心について

質問	ゴミステーションの体裁が地区によってばらばら。町全体の美観も考慮して統一してはどうか。また設置補助金などを交付できないか。
町長	各地区でさまざまな対応をされているのが現状です。検討課題とさせていただきます。
質問	公立小野町地方総合病院の診療科目の充実と、夜間救急受け入れ体制を望みます。
町長	長年の懸案となっており、今後も要望活動など積極的に行ってまいります。
質問	イノシシなど有害鳥獣対策の強化をお願いしたい。
町長	有害鳥獣駆除隊の方々の活躍により、イノシシは年間約150頭を駆除しています。 ^{わな} 罾を新たに整備するなどしていますが、原発事故とも相まって対応に苦慮しています。国や県にも対応を要望してまいります。
質問	太陽光発電事業の開発があちこちで進んでいる。住民に不安を与えないよう対応してほしい。
町長	特に大規模な事業については、皆さんの不安が軽減するよう業者への指導や協定の締結などを行ってまいります。

◆産業・観光の振興について

質問	特産品の開発促進、育成支援、品質管理などをどう進めるか。
町長	特産品の開発は、小野高校家庭クラブの取り組みや商工会などに一生懸命取り組んでいただいています。町としては、今年度トレーラーハウスやキッチンカーを整備しますので、これを活用し、生産者や創業希望者のさまざまなチャレンジや販路拡大を支援していきます。また特産品の生産などへの補助は事業の始めには重要です。軌道に乗ってきからの補助などのあり方については検討課題とさせていただきます。 特産品は町の顔ともなりますので、品質の管理にしっかりと取り組んでまいります。
質問	農業の振興策は。
町長	担い手への農地の集積や基盤整備、認定農業者制度の普及と認定を進めてまいります。葉タバコ生産が減少するなか、園芸作物への切り替えとその販路開拓、効率的な販売方法の研究および普及に取り組んでまいります。
質問	観光地環境維持などの支援をお願いしたい。
町長	維持活動されている方々も高齢化が進んでおり、活動が大変になっていると感じています。支援策を検討してまいります。

◆子育て支援策について

質問	幼児教育環境の向上策は。
町長	子育て環境の充実、人口減少対策として最も重視しています。幼稚園機能と保育園機能を併せ持つ認定こども園の整備を進めます。このため今年度は用地選定などを行い、早期の供用開始を目指します。待機児童対策としての効果も期待しています。認定こども園の整備については、保護者や地域の方々が不安を抱かないよう丁寧に説明しながら進めてまいります。 保育料負担の軽減については、多子世帯などに対し減額を実施しています。無料化については一部の自治体で行っていますが、公平性の確保の観点から現時点では難しいと考えています。少子化は国全体の問題とも考えていますので、国の対応にも期待しています。
質問	中学生の登下校もスクールバスで対応できないか。
町長	現在教育委員会の方針として新たにスクールバスで対応するのは統廃合のときとしています。今後意向調査などを実施し対応を考えてまいります。

◆教育について

質問	小学校の統合をどう進めるか。
町長	小学校の統合は、小野町教育環境整備の基本方針では今年度完了の予定でしたが、震災の影響もあり現在4校で運営されています。各学校とも特色ある教育を展開していることから、当面現在の4校体制を維持しながら、さまざまな意見や児童数の推移、大規模修繕や新たな建設が必要となる時期など総合的に勘案し、適切な時期に1校に統合したいと考えています。
質問	小野高校を特色ある、より魅力的な学校とするため町の支援が必要では。
町長	小野高校支援は、広報おのまちにページを設けPR支援を行っています。また今年度から小野町名誉町民の小泉武夫先生の紹介もあり、6次化特産品開発のため沖縄県立八重山農林高校との交流事業も開始します。また小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、町と小野高校、その関係者による同校の魅力向上を話し合う連携協議会も設立する予定です。



◆平成28年度「町長との対話会」開催状況

回	月 日	場 所	対象行政区	参加者数	質問・要望・意見の件数
1	6月22日	谷津作地区研修センター	谷津作	12人	10件
2	6月25日	勤労青少年ホーム	本町、横町、仲町、反町、大八、荒町、中通、平館	27人	6件
3	6月27日	小野赤沼多目的集会施設	小野赤沼、菖蒲谷、雁股田、皮籠石	30人	15件
4	6月29日	飯豊下多目的集会施設	飯豊上、飯豊中、飯豊下	22人	13件
5	7月4日	吉野辺集落センター	吉野辺、浮金	10人	13件
6	7月6日	小野山神ふれあい館	小戸神、小野山神	25人	14件
7	7月13日	夏井多目的集会施設	夏井、南田原井、湯沢	30人	12件
8	7月15日	塩庭二区多目的集会施設	塩庭二区、和名田	23人	11件
9	7月20日	塩庭多目的集会施設	塩庭一区、上羽出庭	26人	12件
合 計				205人	106件



中学生記者が活躍

小野中学校職場体験

小野中学校の2年生が9月6日、町内の事業所などで職場体験をしました。役場にも4人が訪れ、そのうち村上瑠音さんが広報の仕事に挑戦しました。実際に職場体験中の同級生取材し、記事を作成しました。

◎健康福祉課で職場体験中の小野幸菜さんにインタビューしました。

- Q. どんな仕事をしていますか。
A. 敬老会の準備や放射能の検査などです。
Q. この仕事を選んだ理由は何ですか。
A. 町の中心となる役場職員に憧れていたからです。
Q. 職場体験をした感想は。
A. 小さな仕事でもコツコツやることが大事だと思いました。



◎浄水場で職場体験中の佐藤寛さんにインタビューしました。

- Q. どんな仕事をしていますか。
A. 浄水の過程などに異常がないか点検をしています。
Q. この仕事を選んだ理由は何ですか。
A. 将来の夢が公務員になることで、実際に体験してみたかったです。
Q. 職場体験をした感想は。
A. 公務員の仕事を実際に体験し、知ることができ、楽しかったです。



◎町民体育館で職場体験中の宗像元さんにインタビューしました。

- Q. どんな仕事をしていますか。
A. プールの清掃です。
Q. この仕事を選んだ理由は何ですか。
A. 将来、運動関係の仕事に関わりたからです。
Q. 職場体験をした感想は。
A. 陰で支える仕事ができ、役に立てた気がして嬉しいです。



むし歯予防のために

子どもたちのフッ化物洗口が始まりました

10月から町内すべての保育園、幼稚園、児童園、小学校、中学校でフッ化物洗口が始まりました。

フッ化物洗口は、4歳児から中学生のお子さんを対象としたむし歯予防のための事業で、歯の質を強くし、むし歯になりにくい歯を作ることを目的としています。

小野町は全国や福島県内の他の市町村と比べ、子どものむし歯が多い状況です。そこで町では日頃の歯みがきと併せて、フッ化物洗口によるむし歯予防が必要と考えています。多くのお子さんが

実施できるよう、保護者の皆さんには、配布したフッ化物洗口に関する説明書などをよく読んでいただき、事業の主旨のご理解をお願いします。

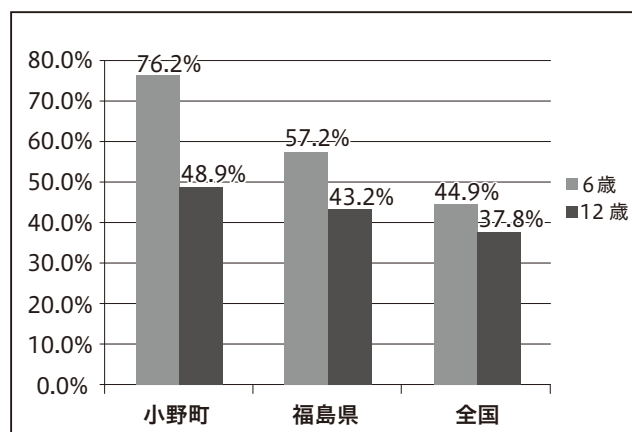
なおフッ化物洗口は、保護者の方の同意と申し込みがあったお子さんにのみ実施しています。申し込みをまだされていない方は、各クラス担任の先生まで申込書を提出してください。

☎健康福祉課

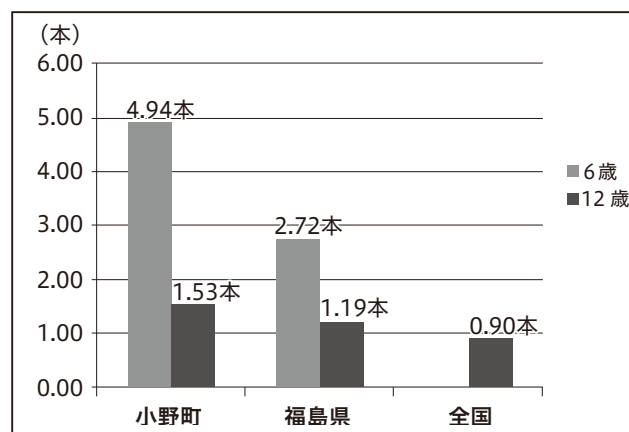
☎72-6934



平成 27 年度むし歯有病者率



平成 27 年度一人平均むし歯数



※全国の6歳時の一人平均むし歯数は統計データなし

「うつくしま健康応援店」をご存知ですか

「うつくしま健康応援店」とは、外食を楽しく上手に利用して健康な毎日を送ることができるよう、県民の皆さんの健康づくりをサポートする飲食店です。

【取り組みの内容】

- ・提供料理の栄養成分表示
- ・ヘルシーメニューの提供
- ・健康、栄養情報の提供
- ・禁煙、分煙



◆小野町のうつくしま健康応援店登録名簿

登録店	住所
シェフリー松月堂	大字小野新町字中通20-8
もりた食堂	大字谷津作字平館59
(有)ふるさと産業 栄戸旅館	大字谷津作字平館123
カフェレストラン オリーブ	大字飯豊字二本木1-2
みちのく 鮎	大字小野新町字中通130-1
割烹 若嶋屋	大字小野新町字丹後坂2

登録店	住所
常鮎	大字小野新町字品ノ木70
レストラン志木	大字谷津作字谷津79-5
釜めしや ふじ	大字小野新町字中通6
ラーメンつかさ	大字飯豊字五反田57-1
御食事処 伽羅	大字小野新町字美売56-13
あいどる	大字飯豊字二本木7
仙台屋食堂	大字小野新町字本町33-5

問 県中保健福祉事務所 ☎0248-75-7814

東北電力からLED防犯灯を寄贈いただきました

東北電力株式会社からLED防犯灯15基を寄贈いただきました。

これは「地域社会の明るい街づくり」への協力として寄贈をいただいたものです。

贈呈式が8月22日に行われ、後藤宏郡山営業所長から町長へ目録が手渡されました。

寄贈いただいたLED防犯灯は、行政区から要望のあった箇所に取り付け、安全安心なまちづくりのために有効に活用させていただきます。

紙上より厚くお礼申し上げます。



町長(左)に目録を手渡す後藤郡山営業所長

9月の健康栄養献立を紹介します

カルシウムたっぷり料理

町では、食事を通して生活習慣病の改善や予防を図ることを目的に健康栄養教室を定期的に開催しています。9月は「カルシウムたっぷり料理」をテーマに調理実習を行いました。

塩分が少なくてもおいしく、骨太になれる献立を2品紹介しますので、ぜひお試しください。

☎健康福祉課 ☎72-6934

☆鮭のごま焼き☆

◎材料 (1人分)

・生鮭切り身	60g	・エノキ	10g
・塩	0.5g	・有塩バター	20g
・白すりごま	5g	・塩	0.3g
・小松菜	30g	・こしょう	少々
・シイタケ	10g	・パセリ	1g



◎作り方

- ①シイタケは石突をとってスライスし、エノキは根元を落として半分に切り、小房に分ける。小松菜は食べやすい長さに切っておく。
- ②鮭に塩を振り、フライパンにクッキングシートを敷いておく。片面だけを焼きひっくり返してごまをまんべんなく振り掛け、火が通るまで焼き、皿に盛る。
- ③フライパンにバターを溶かして、シイタケ、エノキ、小松菜を炒め、塩、こしょうを振り、火が通ったら鮭に盛り付け、パセリを添えてできあがり。

◎鮭のごま焼きの栄養価(1人分)

エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)	カルシウム(g)	食塩相当量(g)
134	15.5	6.9	122	1.0

☆牛乳入りけんちん汁☆

◎材料 (1人分)

・ダイコン	30g	・長ネギ	10g
・木綿豆腐	25g	・だし汁	120g
・ニンジン	10g	・牛乳	50g
・ゴボウ	10g	・味噌	7g
・シメジ	10g		



◎作り方

- ①豆腐は角切り、ダイコンとニンジンはいちょう切りにする。ゴボウはさがきにし、水にさらしアクを抜いておく。長ネギはななめ切りにする。シメジは根元を落として小分けにする。
- ②鍋にだし汁と豆腐、ダイコン、ニンジン、ゴボウ、シメジを入れて火にかける。具材に火が通ったら長ネギ、牛乳、味噌を加えてひと煮立ちしたら、器に盛りできあがり。

◎牛乳入りけんちん汁の栄養価(1人分)

エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)	カルシウム(g)	食塩相当量(g)
88	5.2	3.5	114	1.0

＊ こどもの笑顔ひろば

◎閉館時間が変更となります

10月1日から、こどもの笑顔ひろばの閉館時間が下記のとおり変更となります。ご理解とご協力をお願いします。

	閉館時間
変更前	午後5時30分まで
変更後	午後5時まで



◎小野町美術展秋季展開催

町の美術愛好者や団体の皆さんから出品された書道・タペストリー・陶芸の作品展です。ぜひご観覧ください。

◆会期 10月15日⑤から10月23日⑥まで

※なお絵画・彫型画・きり絵・七宝焼き・ちぎり絵・彫刻・押し花・写真については、平成29年度に開催される春季展で展示します。



図書館
library

◎読書週間が始まります

10月27日⑥から11月9日⑩までの期間は読書週間です。秋の夜長に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。ぜひ図書館にお越しください。



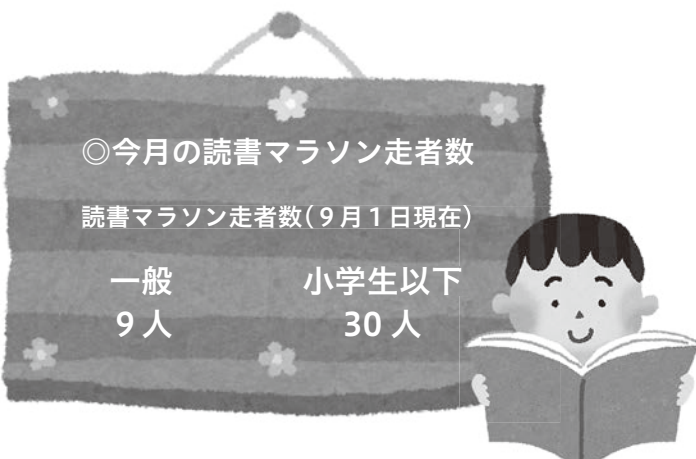
郷土史料館
local archives

◎お月見おたのしみ会開催

小学生を対象にしたお月見おたのしみ会が9月17日に行われました。お月見の由来などの説明のあと、実際に団子を作り、飾り付けをしました。参加した子どもたちは熱心に取り組んでいました。



お月見おたのしみ会に参加した皆さん



◎ふるさと文化の館 行事カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	△3	○4	5	6	7	8
9	10	△11	12	13	14	15
16	△17	18	19	20	21	22
23	△24	25	26	27	△28	29
30	△31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	△7	○8	9	10	11	12
13	△14	15	16	17	18	19
20	△21	22	23	24	25	26
27	△28	29	△30			

△…休館日 ○…ちびっこおはなし会

「ちびっこおはなし会」では、乳幼児を対象とした絵本の読み聞かせや手遊びを行っています。

□時間：午前11時から午前11時20分まで

□場所：こどもの笑顔ひろば(ふるさと文化の館内)

おすすめ
の本

児童書

『ほら、きのこが…』

越智典子／文
井沢正名／写真
福音館書店／刊



雨上がりの森では、たくさんのきのこが生まれます。しかし、それもやがては朽ちて土に還り、ほかの生物の栄養に変わります。きのこの成長の様子など数多くの写真で、生命の循環が語られた本です。(小学校低学年以上)

一般書

『花森安治・灯をともし言葉』

花森安治／著
河出書房新社／刊



戦後間もなく雑誌「暮しの手帖」を創刊し、編集だけではなくデザインや執筆など多方面で活躍した花森安治の著作集です。著者の生き方に対する考えが強く伝わってくる一冊です。

子育てコーナー

子育て支援課事務所に 「キッズルーム」が完成しました

11月から乳幼児健診や親子の教室の会場が変更となります

今年度新設された子育て支援課の事務所に「キッズルーム」を整備しました。

今まで母子健康センターで実施していた乳幼児健診や親子の教室（育児教室・ママのリフレッシュ教室・親子ふれあい教室・おやつ教室・すくすく発達教室・子どもの相談室）は11月から「キッズルーム」で実施します。お越しの際は会場をお間違いないようご注意ください。キッズルーム会場については次ページの案内図をご覧ください。

☎子育て支援課 ☎72-2212

子育て支援課

子育て担当

- ・母子手帳、妊産婦健診、乳幼児健診
- ・親子の教室
- ・発達支援教室などの母子保健事業
- ・児童手当などの手当給付
- ・子ども医療、ひとり親家庭などの福祉
- ・放課後児童クラブ、放課後子ども教室
- ・結婚や出産支援



幼児教育担当

- ・幼稚園、保育園および児童園関係
- ・子育て支援センター

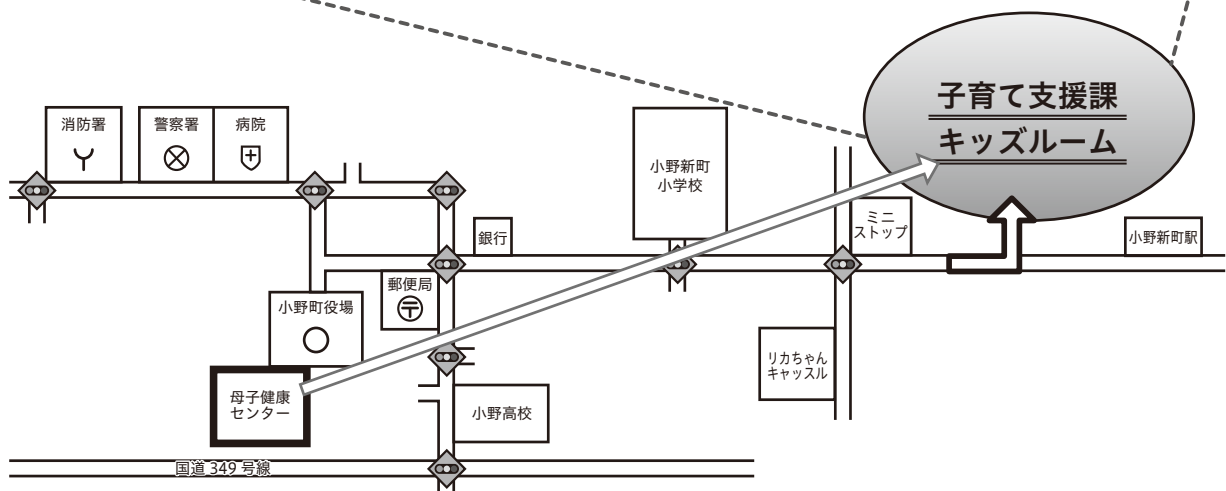
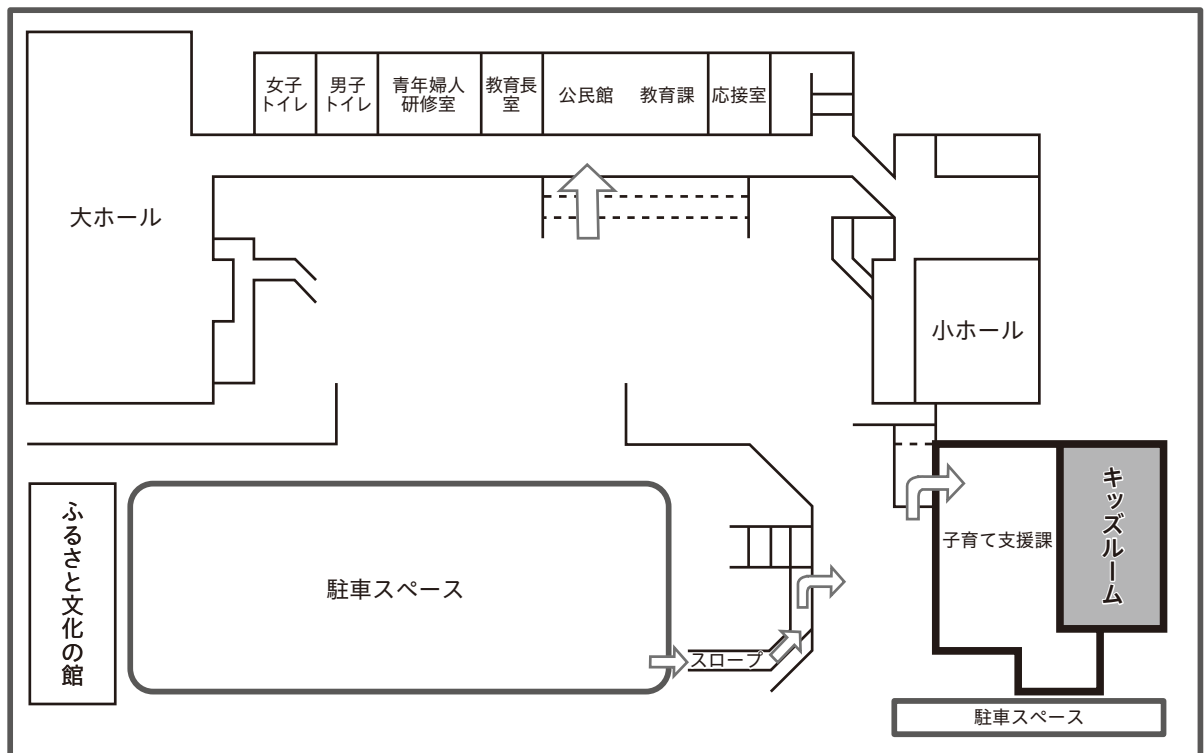


新たに整備された「キッズルーム」



トイレに設置されているベビーシート

子育て支援課キッズルーム案内図



「この町の人の良さ」ミニ・エッセイ

皆さん、こんにちは古崎です。5月から8月末までの間で福島民報のエッセイコーナー「民報サロン」の筆者を務めていました。「読んだよ」と声を掛けていただく機会がありましたので、ご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。小野町に来てからの経験や発見は記事の内容に大いに生かされたように思います。

執筆しているうちによそ者目線で見えてくる地域の特徴や魅力をよりよく整理することにもなり、また新たに「この地域は人が良い」と言われるのはどういうことなのか分かったように思います。特にご年配の方が農作業を続けている姿から感じますが、地域の人には我慢強さや責任感があり、そ

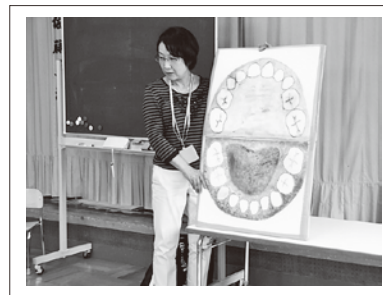


のため他人の苦労を自分のことのように分かります。人への思いやりが自然と湧き、優しさにあふれた行動や態度として表れてくるのだと思います。その様子が見る者に人が良いと感じさせるのではないのでしょうか。こういった人の良さが町の魅力の一つであるならば、全国へ広く知ってもらいたいと思います。

園に向かって歩いて来るおじいちゃんおばあちゃんの姿を見つけると「ここは、僕の園だよ！いろいろな教えてあげるね」と、得意気に笑顔で駆け寄っていく園児たち。園児たちも楽しみにしていた祖父母参観が8月29日に行われ、一緒に記念撮影した後は、おじいちゃんおばあちゃんと歯科教室に参加しました。大きな口の中の歯を見ながら、歯の健康について歯科衛生士さんから話を聞きました。

「ジュースにこの位砂糖が入っています」と、3グラム入りの砂糖のスティックを入れています。園に向かうと、おじいちゃんおばあちゃんから驚きの声が聞かれました。また歯みがきのほかに①三度の食事の内容が歯を丈夫にする②一日の基本的な生活のリズムが大切である③大人が自分たちの健康を考え生活することがお子さんの歯の健康につながる、といった話に「健康が何よりパワーですね」と皆さん強くうなずいていました。そして、お弁当の時間。ちよつぷり甘えたり、頑張つて苦手な野菜に挑戦する姿を見せたり、和やかな会食になりました。会の最後には「いつもありがとう」の心を込めて「じいじの好きなサンマ！」「畑で働くばあちゃんだよ！」「子どもたちが絵を描いたカードに記念写真を添えてプレゼントしました。これからは「おばあちゃん一緒に歯磨こうよ」「おじいちゃん歯磨いたの」などのかわいい声が聞こえてきそうです。

浮金つつじ児童園 祖父母参観



ふれあい通信

実家のないふる里

小生には、実家と呼べる所がありません。小野町で暮らしたのは、小学校3年から高校卒業までの約11年間だけでした。それでも、父の職業上、転勤ばかりのわが家が一番長く住んだ所が小野町でした。

今、小生は同窓会があれば小野町に帰ってきます。

しかし実家がありませんので、会が終わればすぐに現在の住まいがある藤沢に帰るだけです。

そんな小生が、幼い頃の思い出として時々思い出す情景があります。それは冬の小野町です。

昭和26年から38年頃は、雪は積もる程ではなかったのですが、風が吹くと吹き溜まりができ、大変寒かったと記憶しています。

父は変電所勤務で、社宅の通りを挟んで、向かい側に田んぼがあり、長靴にスケートをゴムバンドで固定してよく滑りました。正月休みになると、都会に就職した近所の兄さんたちが帰郷し、スケート靴で滑る姿をうらやましく眺めたものです。

また当時はアルミサッシなど無く、夜寝る時は窓から隙間風が入ってきました。幼い小生はドテラを頭までかけ、足元には電球が



力丸 誠吉

りきまる・せいきち

● 中通出身

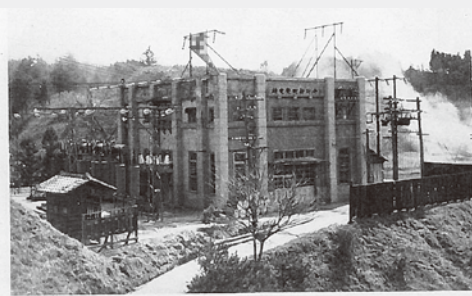
● 神奈川支部

入った父の手作りアンカを置いて眠りました。

父が夜勤の時は、母の手作り弁当を届けるため、雪道を5歳下の妹と高台にある変電所まで向かったものです。途中の坂で滑ってなかなか行き着けず、心配した父が外に出てきてくれました。その後、暖かい変電所の中でしばらく休んで帰りました。

どれも今ではとても考えられないのんびりとした情景が思い出されます。

実家は無くても、小生にとって小野町は時々訪ねる「ふる里」だと思っています。



昭和28年頃の小野新町変電所

広告募集中

◆1号広告(タテ4.5cm×ヨコ17.8cm)

掲載料：1回10,000円、連続6回50,000円)

◆2号広告(タテ4.5cm×ヨコ8.8cm)

掲載料：1回5,000円、連続6回25,000円)

※いずれも一色刷り

◆申し込み方法

町公式ウェブサイトで「広告掲載申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、必要書類を添付して総務課までお申し込みください。

詳しくは
総務課まで!!
☎72-2111

生徒会役員選挙立会演説会

生徒会役員選挙立会演説会が9月16日に行われ、生徒会役員が改選されました。立会演説会では、立候補者と応援者それぞれが演説し、生徒たちはその内容に真剣に耳を傾けていました。今回の改選で、2年生の多熊琉人さん(小野中学校卒)が新生徒会長に当選しました。

10月に行われる柏葉祭は旧役員の集大成であるとともに、新役員にとって最初の大仕事となります。生徒会役員を中心に全校一体となって盛り上げていきたいと思います。



新生徒会長の多熊琉人さん(右)

農業クラブ・家庭クラブ大活躍

農業クラブが「第6回全国高校生そば打ち選手権大会」に出場し、敢闘賞を受賞しました。惜しくも入賞を逃した昨年の悔しさをバネに、今年は見事入賞を果たしました。

また家庭クラブは「全国米粉料理レシピコンテスト2016」の北海道・東北地区決勝大会に出場し、2年生の秋田優花さん・遠藤香菜さんのチームが「夏野菜のBeautyピザ」で敢闘賞を受賞しました。制限時間内での調理や審査員に対するプレゼンテーションなど、緊張の連続の中、町内産野菜をふんだんに使ったレシピで町の魅力もしっかりアピールしてくれました。

各クラブとも、来年はさらに上位を目指して頑張っていきます。



1_農業クラブの生徒と外部講師の大千里先生(左) / 2_秋田優花さん(右)と遠藤香菜さんによる「夏野菜のBeautyピザ」

地球温暖化防止のための福島議定書

小野高校ではこの取り組みに参加し、二酸化炭素排出量削減に取り組んでいます。

今年度は柏葉祭を実施するにあたり、準備などで電気や水道の使用量が増えることが予想されるため、前回の柏葉祭実施年度である平成25年を基準年として、9月から10月までの二酸化炭素排出量5%削減を目標としました。生徒会役員を中心に、節電・節水のポスター掲示や昼休みの放送による呼び掛けなどを行い、生徒・教職員一丸となって取り組んでいます。環境にも配慮しながら柏葉祭を無事に成功させたいと思います。町民の皆さんも10月23日⑥に開催される小野高校柏葉祭へぜひお越しください。

シクラメンを販売します

小野高校の生徒が丹精込めて栽培したシクラメンを下記のとおり販売しますので、ぜひ本校販売所にお立ち寄りください。

なお車でお越しの際は、本校駐車場をご利用ください。

- ◆日時 11月10日⑥から(平日のみ)
午前10時から午後4時まで
- ◆場所 小野高校 草花温室
- ◆内容 シクラメン 5号鉢(800円)
6号鉢(1,500円)
- ◆担当 農業科 松原・小針



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 72-3171 FAX 72-6211
http://www.ono-h.fks.ed.jp

国民年金コーナー

◎保険料の追納制度について

保険料の免除や猶予、学生納付特例を受けた期間があると、保険料を全額納めたときに比べ、老齢基礎年金の年金額が少なくなります。

しかし、これらの免除期間などの保険料は、10年以内であれば後から追加で納付(追納)することができます。

この追納制度を利用することで、将来受け取る年金額を増やすことができます。

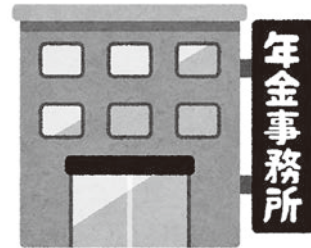
なお追納を行うには申し込みが必要ですので、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

◆追納に関する注意事項

- ・追納は納付書でのみ支払いが可能です。(口座振替・クレジット納付は利用できません)
- ・すでに老齢基礎年金を受けられている方は追納できません。
- ・免除などの承認を受けた期間の翌年度から数えて3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。(平成28年度に追納する場合、平成25年度以前の保険料については加算額が上乗せされます)

◎年金相談についてのお知らせ

年金事務所で予約相談の申し込みが可能です



◆予約相談受付内容

年金相談、年金請求について

◆予約申し込み方法

年金相談のご予約は、相談希望日1カ月前から相談希望日前日まで、お電話または年金相談窓口でお受けしています。またご予約の際には、『基礎年金番号』『相談者氏名』『電話番号』『相談内容』などを確認させていただきます。

◆予約時間帯

平日 午前8時30分から午後4時まで

◆予約申し込み電話番号

郡山年金事務所お客様相談室

024-932-3434(自動音声案内のため、⑨番を押した後、⑤番を押してください)

◆予約の受付時間

平日 午前8時30分から午後5時まで(12月29日から平成29年1月3日までを除く)

※年金相談にお越しの際は、運転免許証、年金手帳(基礎年金番号通知書)、年金証書、振込通知書など、相談者本人であることを確認できるものをご持参のうえ、予約時間までにお越しいただき総合相談受付にお申し出ください。なお代理の方がご相談に来られる際には、委任状が必要となります。

問 郡山年金事務所 ☎024-932-3434

問 町民生活課 ☎72-6933

お知らせ information

お知らせ

平成28年分年末調整説明会のお知らせ

郡山税務署では、事業所などで給与を担当されている方などを対象とした平成28年分年末調整説明会を行います。日程・会場は次のとおりです。

なお年末調整の諸用紙は、10月下旬から11月上旬の間で発送を予定しています。

●郡山税務署（源泉所得税担当）

☎024-932-2041

※音声に従って「2」を選択してください。

■平成28年分年末調整説明会

開催日	受付時間	説明会	会場	対象地域
11月16日④	午前10時から	午前10時30分から 午後0時30分まで	郡山市民文化センター(中ホール)	郡山市
	午後1時30分から	午後2時から 午後4時まで		
11月18日⑤	午前9時30分から	午前10時から 正午まで	田村市船引公民館ホール	田村市
	午後1時から	午後1時30分から 午後3時30分まで		三春町 小野町

10月は不正軽油撲滅強化月間です

福島県では10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでいます。

軽油に課税される軽油引取税は県税ですが、脱税する目的で軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料（いわゆる不正軽油）を、正常な軽油と偽って販売・使用されている事例があります。不正軽油は悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、さらに暴力団などの資金源にも繋がります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、皆さんのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油に関する情報は、左記までご連絡ください。

●福島県総務部税務課

☎024-521-7205
●県中地方振興局県税部
☎024-935-1260

「臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者むけ給付金」の申請は済みですか

「臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者むけ給付金」の申請は11月30日⑥までとなっています。期限を過ぎると申請できなくなりますので、該当する方へまだ申請が済みでない方はお早めに申請をしてください。対象者と見込まれる方には、8月に申請書をお送りしていますが、対象となるにもかかわらず申請書が届いていない場合は、健康福祉課までお問い合わせください。

◆臨時福祉給付金

◆支給対象者

平成28年度分の町民税（均等割）が課税されていない方

※ただし、課税者の扶養に

入っている場合、生活保護の受給者である場合などは対象外となります。

※前回の高齢者向け給付金の支給対象者も受給できます。

◆支給額

対象者1人につき3千円

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

◆支給対象者

臨時福祉給付金の支給対象者のうち障害基礎年金・遺族基礎年金の平成28年5

月分の受給がある方（高齢者向け給付金の受給者を除きます）

◆支給額

対象者1人につき3万円

◆各給付金の申請窓口および申請時間

健康福祉課

平日の午前8時30分から午後5時15分まで

☎72-6934

◆ご注意

平成28年1月1日時点（基準日）で住民登録していた市町村で期間内に申請してください。（申請期間は

❖行事カレンダー information

■親子の教室

月	日	行事	時間	場所
10	17 [㊟]	ママのリフレッシュ教室	受付10:00～10:15	母子健康センター
	25 [㊟]	育児教室	受付10:00～10:15	
	27 [㊟]	親子ふれあい教室	受付10:00～10:15	
11	11 [㊟]	すくすく教室	予約制	子育て支援課 キッズルーム
	14 [㊟]	ママのリフレッシュ教室	受付10:00～10:15	

■乳幼児健診

月	日	行事	時間	場所
10	19 [㊟]	1歳6カ月児健診	受付13:00～13:20	母子健康センター
	26 [㊟]	3～4カ月児・ 9～10カ月児健診	受付13:00～13:20	
11	14 [㊟]	3歳児健診	受付13:00～13:20	子育て支援課 キッズルーム

※3歳児健診は都合により、11月9日[㊟]から14日[㊟]に変更となりました。

■健康づくり

月	日	行事	時間	場所
10	20 [㊟]	精神保健デイケア	予約制 10:00～14:00	多目的研修集会施設
		夜間ヘルスアップ 運動教室	19:00～20:30	町民体育館
	27 [㊟]	こころの相談室	予約制 14:00～16:00	母子健康センター
	28 [㊟]	ヘルスアップ運動教室	13:30～15:30	多目的研修集会施設
11	4 [㊟]	ヘルスアップ運動教室	13:30～15:30	
	7 [㊟]	健康相談日	9:00～12:00	母子健康センター
	10 [㊟]	こころの相談室	予約制 14:00～16:00	
		夜間ヘルスアップ 運動教室	19:00～20:30	町民体育館
	11 [㊟]	ヘルスアップ運動教室	13:30～15:30	多目的研修集会施設
	15 [㊟]	精神保健デイケア	予約制 10:00～14:00	

市町村によって異なります。
またこの給付金受給のために町から手数料の振り込みを求めることは、絶対にありませんが、不審な電話などには十分ご注意ください。
ただし、申請後に申請書などの内容に不備があった場合は、役場から電話連絡をさせていただきますので、ご協力ください。

**無戸籍でお困りの方は
ご相談ください**

法務局と市町村の戸籍担当窓口では、無戸籍解消のための相談を受け付けています。
戸籍に記載されておらず各種行政サービスを受けられないなどでお困りの方や困っている方をご存じの方はご相談ください。
どのような手続きをとる

のが最善なのか、事情をお伺いし、法務局または市町村の戸籍担当職員が、あなたと一緒に考えます。
☎ 福島県法務局郡山支局
024-962-4500
(午前8時30分から午後5時15分まで ㊟・㊟・㊟を除く)
☎ 町民生活課
72-6933(午前8時30分から午後5時15分まで ㊟・㊟・㊟を除く)

詳細は法務省ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.moj.go.jp/MNJI/minji04>
全国一斉！「女性の権利ホットライン」強化週間
福島県法務局と福島県人権擁護委員連合会では、夫・パートナーからの暴力やストーカーなどの女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相

談の取り組みを強化します。相談は無料で、秘密は固く守られます。困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。
◆日時 11月14日[㊟]から11月20日[㊟]まで
平日・午前8時30分から午後7時まで
㊟・㊟・午前10時から午後5時まで
☎ 0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)

お知らせ information

お知らせ

肝疾患講演会・相談会のお知らせ

肝疾患や最新の治療について学びを深める講演会を県中保健福祉事務所で開催します。

また肝炎治療中の患者さんやそのご家族の方など、同じ悩みを持つ方の交流会や相談会も同時開催しますので、ぜひご参加ください。

◆日時 11月20日⑩午後1時30分から午後3時30分まで
◆場所 県中保健福祉事務所(須賀川市旭町153-1)

◆内容

①講演「肝疾患診療の進

歩」(県立医科大学大平弘正教授)

②交流会・相談会

◆参加申し込み

11月14日⑩までに電話などで申し込みください。

◆申し込み・問い合わせ先

県中保健福祉事務所
感染症予防チーム

☎0248-175-17818

こおりやま障がい者就職面接会のお知らせ

仕事を探している障がいをお持ちの方と、企業の採用担当者が一堂に会し、就職面接会を行います。

参加を希望される方は、事前にハローワークへの求職登録と就職面接会への申し込みが必要です。

お互いに理解を深めながら面接できる機会です。
◆日時 10月26日⑩午後1時30分から午後4時まで

◆会場 ビッグパレットふくしま多目的展示ホールA

◆主催 ハローワーク郡山、福島労働局

問 ハローワーク郡山

☎024-942-18609

部門コード 44#

ご案内

知らなかったでは済まされない!まさかのための「自賠責」

自賠責保険・自賠責共済は、「交通事故被害者を救済する基本的な対人賠償の確保」と「万一、交通事故加害者になってしまった場合の経済的負担を補う」制度であり、すべての車・バイク1台ごとに加入が義務付けられています。

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成27年の事故発生件数は約53万件、死傷者数は約67万人と深刻な状況となっており、被害者・加害者ともに悲惨な結果をもた

らします。一人一人が自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いの仕組みなどをより理解・認識することが大切です。

なお自賠責保険・自賠責共済に加入せずに車・バイクを運行することは、自動車損害賠償補償法に違反しますのでご注意ください。

お願い

県民健康調査「妊産婦に関する調査」ご協力をお願いします

県と県立医科大学では、平成23年度から毎年、質問紙による「妊産婦に関する調査」を実施しています。

この調査は東日本大震災以降、心配を抱えた妊産婦の方に対しサポートを提供するとともに、県内で子どもを産み育てようとする妊産婦の方々の現状や意見を的確に把握し、よりよい産科医療および育児支援を提

供できるよう生かしていくことを目的に実施するものです。

平成28年度も引き続き調査を実施しますのでご協力をお願いします。また昨年度の調査対象の方で調査票を未提出の方は回答をお願いします。

なおこれまでの調査結果は、県立医科大学放射線医学県民健康管理センターのウェブサイト「妊産婦に関する調査」に掲載していますのでご覧ください。

◎平成28年度調査のご案内

◆時期

11月頃を予定しています。

◆対象者

①平成27年8月1日から平成28年7月31日までに県内の市町村から母子健康手帳を交付された方

②右記の期間中に県外で母子健康手帳を交付された方で、県内で里帰り出産された方

※対象者①の方へは調査票をお送りします。②の方は産科医療機関に調査票

❖胃カメラ検査で早期発見・早期治療



屋代牧子医師

今回は当院の内科非常勤医師として勤務している屋代牧子医師から胃カメラ検査についてお知らせします。

胃カメラは正式には上部消化管内視鏡検査と言いますが、きっと皆さんが受けたくない検査の一つだと思います。なぜ内視鏡検査を受ける必要があるのか。それは第一に胃がんの早期発見のためです。全がんの占める割合で、胃がんは男性で2位、女性では4位と罹患率の高い疾患です。早い段階では症状がなく、内視鏡検査でなければ発見が難しいのですが、早く見つければ内視鏡で切除することが可能です。お腹を切る必要がなく、体への負担が小さくなります。

「ヘリコバクターピロリ菌」という名前を聞いたことがあるでしょうか。ピロリ菌はほとんどが子どもの頃に感染し、その正確な感染ルートは解明されていませんが、家庭内感染が有力とされています。ピロリ菌が胃に感染すると胃炎を起こし、胃がんの発生リスクが上昇します。またピロリ菌は胃十二指腸潰瘍や特発性血小板減少性紫斑病などさまざまな病気の原因になると言われています。内視鏡では、ピロリ菌に感染している胃を見分けることができます。感染しているとわかった場合、お薬を1週間内服し、除菌することで胃がんのリスクを減らすことができます。どうしても内視鏡検査が苦手な方は、眠って行うこともできます。また鼻から細いカメラを挿入する経鼻内視鏡もあります。ぜひ一度内視鏡検査を受けることをおすすめします。

※屋代医師の診療日、受付時間については
当院までお問い合わせください。

問 公立小野町地方総合病院
☎72-3181



の配布をお願いしています。
問 福島県立医科大学放射線
医学県民健康管理センター
妊産婦専用ダイヤル
024-549-15180
(平日午前9時から午後5
時まで)

注意

自転車で乗せた子どもの足が車輪に巻き込まれる事故が多発しています

自転車の後ろの幼児座席や直接荷台に座っていた子どもの足が後車輪に巻き込まれて受傷する「スポーク外傷」が発生しています。受傷者の半数以上が6歳未満のお子さんです。6歳未満のお子さんを自転車に同乗させる場合には、必ず幼児座席を使用し、

また足の巻き込み防止に有効なドレスガードも併用するようにしましょう。
座席ベルトの使用やヘルメットも忘れず着用しましょう。
問 子育て支援課
☎72-22212



◇町税等納期のご案内◇

納期限 町 県 民 税(3期)
10/31 国民健康保険税(4期)
31 月 後期高齢者医療保険料(3期)

※口座振替の方は、納期限の前日までに口座残高の確認をお願いします。

※町県民税と国民健康保険税はコンビニエンスストアでも納付できます。ただし、金額が30万円を超過した納付書は使用できません。

※口座振替は、指定の口座から納期限日に自動的に振り替えて納付できる便利な制度です。ぜひご利用ください。

◆休日当番医・院外薬局

月	日	当番医	電話番号	薬局	電話番号
10	16 ^⑩	大方病院(田村市船引町)	82-1117	スマイル薬局船引店 (田村市船引町)	81-1522
	23 ^⑩	総合南東北病院附属滝根診療所 (田村市滝根町)	78-2442	オリオン薬局(田村市滝根町)	68-1455
	30 ^⑩	島貫整形外科(小野町)	72-2722	ふくだや薬局(田村市船引町)	86-2013
11	3 ^⑪	のざわ内科クリニック(三春町)	61-1500	ルビー調剤薬局(三春町)	62-4848
	6 ^⑪	遠藤医院(田村市船引町)	85-2016		
	13 ^⑪	石塚医院(小野町)	72-2161	ヤナイ調剤薬局(小野町)	72-5912

※電話確認の上、受診してください。詳しくは「福島県総合医療情報システム」の「休日当番医検索」をご覧ください。
<http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/>

◆こども救急電話相談

受付時間：午後7時から翌朝午前8時まで(年中無休) ☎024-521-3790

詳しくは、「こどもの救急についてのウェブサイト」をご覧ください。

http://www.cms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/contents?CONTENTS_ID=27667

◆田村地方夜間診療所の当番医

【10月】

⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
	かみや内科 クリニック	白岩医院	雷クリニック	南東北 滝根診療所	三春病院	
23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
	大久保 クリニック	かとうの内科 クリニック	石川医院	東部台こども クリニック	まつえ 整形外科	
30日	31日					
	遠藤医院					

【11月】

⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
		1日	2日	3日	4日	5日
		石塚医院	中央通りクリニック やない		矢吹医院	
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
	西山医院	青山医院	春山医院	さとう耳鼻咽喉科 クリニック	のざわ内科 クリニック	
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
	船引クリニック	せんざき医院	さいとう医院	南東北 滝根診療所	都路診療所	

診療内容：内科、小児科疾患の一次救急です。

受付時間：午後7時から午後9時30分まで

☎田村地方夜間診療所 ☎81-2233

❖お誕生おめでとう❖

氏名 父・母 行政区
八木 蓮斗 (りおと) 幸雄・真希子 本町
上遠野 悠心 (ゆうし) 祥・歩美 反町
齋藤 璃莉亜 (りりあ) 満広・むつみ 中通
亀田 凜 (りん) 理・陽子 平館
遠藤 築 (きずき) 努・舞子 小野赤沼
永山 真之介 (しんのすけ) 健人・舞夏 井
本多 悠李 (とおり) 隆彦・香織 夏井
(8月届出分)

❖おくやみ申し上げます❖

氏名 年齢 行政区
小野 キミヨ 94 雁股田
(6月届出分)
高崎 ナオ 85 本町
北里 利光 80 仲町
松本 義明 89 反町
山田 チヨ子 94 反町
柏原 ヒサノ 91 大八
星 正一 79 荒町
早房 實 91 谷津作
村上 彰 90 小野赤沼
荒井 イネ 91 雁股田
郡司 ステ子 84 浮金
(8月届出分)

※この欄は、届出の際に同意を得た方を記載しています。



上水道水質検査結果

8月に実施した水道水の水質検査の結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/mℓ以下	0CFU/mℓ
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/ℓ以下	10.0mg/ℓ
有機物(TOC)	3mg/ℓ以下	0.8mg/ℓ
PH値	5.8～8.6	7.3
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	1度未満
濁度	2度以下	0.1度未満

■町の人口・世帯数()内は前月比 平成28年9月1日現在

人口	男	5,043人(△2人)
	女	5,229人(△6人)
	計	10,272人(△8人)
世帯数		3,418世帯(1世帯)

福島県現住人口調査結果から



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。



食品などの放射能測定結果

町で実施している簡易検査、ゲルマニウム半導体放射能測定器および非破壊式測定器による検査結果をお知らせします。

【簡易測定器による測定結果】

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
8	0	—	—

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
8	1	カボチャ

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

【ゲルマニウム半導体放射能測定器による測定結果】

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
8	0	—	—

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
8	22	水道水
	4	井戸水、引き水

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

【非破壊式測定器による測定結果】

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果(Bq/kg)
8	0	—	—

※測定結果の数字はCs134およびCs137の合計値です

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
8	10	ササギ、ツルムラサキ、ナス、キュウリ、トマト、ピーマン、サヤインゲン、金時草、ドジョウ

※食品以外の検体については、結果に含まれていません

◎食品中の放射性物質(セシウム)の基準値

飲料水…10Bq/kg 牛乳・乳幼児食品…50Bq/kg

一般食品…100Bq/kg

※平成24年4月から新しい基準値が設定されました。

【検査を希望される方へのお願い】

①土やゴミなどの汚れをきれいに洗い流し、すぐに調理できる状態で持参してください。

②検体は1kgを持参してください。

※量が少ないと正確な数値が出ない場合があります。

問 健康福祉課 ☎72-6934

文化と産業の祭典 小町ふれあいフェスタ

10月29日(土)

9:00～16:00

10月30日(日)

9:00～15:00

各種団体や個人の展示・販売のほかに、抽選会やビンゴ大会やキャラクターショーなどのステージイベントが行われます。また今回は、「やっぺフェスタ」が同時開催され、田村地区商工会青年部連絡協議会及び一般社団法人田村青年会議所の皆さんがおのまち小町アイスバーガーの手作り体験コーナーや小野町の歴史写真の展示などを行います。

詳しくは10月の折り込みチラシをご覧ください。皆さんのお越しをお待ちしています。

問 小町ふれあいフェスタ実行委員会(産業振興課内) ☎72-6938



みんなきてね♪

